



### 「創立二十周年のめぐみ」

理事長 山崎ハコネ

神様の憐みと地域の温かいご理解をいただいて、また、多くの折りとご支援者によってからし種の会は、創立二十周年を迎えることができました。法人を代表して心よりお礼を申し上げます。

からし種の会は、任意団体として一九九八年四月五日(日)に開所式を持ってスタートしています。発端は、諸条件が揃わずに制度のサービスを利用できない為に行き場を失っていた野沢ナミさん(当時九一歳)と共に、最期まで安心して暮らすことのできる住か、自分らしく生きることのできる生活の場をめざして緊急避難的に始まりました。今日こそ「我が事・丸ごと」と言われるようになりましてが、野沢さんの人生を丸ごと引き受けていくためには、必要となる契約書や葬儀や納骨までを記した秘密遺言書の作成等の最期までを見据えたサービスを一つひとつ創り出していくことの実践が求められました。幸い法人役員に牧師、弁護士、社会福祉士や医師、地域の活動に従事してきた人など専門職が多く、知恵を出しあい、聖ヶ丘教会、新潟信濃町教会、新潟諸教会の祈りと支援者らのお力をいただいて、実現されてきました。

同志であり利用者第一号であった野沢さんは、からし種の家で丸三年暮らし、その間に受洗され、一人ではなく、神と人に愛されて天のみ国へと凱旋されていきました。自室での前夜式、葬儀を終え、翌

- 2018年12月
- 社会福祉法人 からし種の会  
事務局 〒950-2071  
新潟市西区西有明町2番5号  
TEL: 025-201-7688  
FAX: 025-201-7626  
E-mail: karashi9845-tane@cyber.ocn.ne.jp
- 高齢者グループホーム からし種の家  
〒950-2014  
新潟市西区小針西1丁目4番22号  
TEL: 025-267-6600  
FAX: 025-267-6602
- グループホーム マナの家  
□地域福祉事業 マナの家・みんなの家  
〒950-2071  
新潟市西区西有明町2番5号  
TEL: 025-201-7688  
FAX: 025-201-7626

年のイースターに納骨式を行いました。

ひとりのいのちに寄り添い、「その人らしく最期まで」と葬儀・納骨までも視野に入れた看取り支援のサービスマデルが野沢さんとの出会いの中で生まれ、今も実践モデルとなって引継がれています。しかし、その実践は長期に及ぶ二四時間三六五日の暮らしに添うもので、職員たちの実践があればこその実現であり、「言うは易く行うは難し」の現場です。

二〇年の間には、一人の退居を巡って現場が大きく揺れたことがあり、離職者が続くという厳しい時期がありました。しかし、揺らぐ時こそ、恵みの時であるのかもしれない。法人、職員が一体となり、看取りのあり方も見直されて、持続的な仕組みが生まれ、新たな職員たちが与えられて、立て直す体制ができたからです。聖書の「エッサイの株からひとつの芽が萌えいで、その根からひとつの若枝が育ち、その上に主の霊がとどまる」(イザヤ書一一章一節)とおりで、法人の成長の時と変えていただいたことを神に同志のひとり一人に感謝申し上げます。

からし種の会の二〇年の歴史はまさしく、人の弱さや欠



山北先生による説教

けを超えて働かれる神の御業そのものです。私たちはこの記念の日を、関係の深い聖ヶ丘教会(東京)と新潟信濃町教会の皆様と一緒に礼拝を守ることができればと願い、両教会の藤井清邦牧師、中西康之牧師のご理解とそれぞれの教会の決議を経て次のような教会と福祉施設の礼拝が具現化されていきました。

二〇一八年七月二八日午後二時  
創立二十周年記念感謝礼拝

説教 山北宣久牧師

会場 マナの家

二〇一八年七月二九日午前十時半

創立感謝合同礼拝

説教 中西康之牧師

会場 新潟信濃町教会

病床礼拝・聖餐式 同日午後二時半

説教・聖餐式 山北宣久牧師

会場 Wさんの自室

この記念事業のために特別讚美歌奉仕隊が結成されましたこと、山北宣久牧師を通して「不可能が可能に」されてきた背後に神の深い愛に満ちた計らいがあることを強く覚えさせていただき、豊かな恵みの礼拝をささげることができました。それを証しするように、機関誌第六号(一九九八年)には、「ちょうど四年前の七月二十八日、当時は国際福祉医療カレッジの教員であった松山理事とその社会福祉学科の学生十名たちが引越越しを手伝って、現在の小針の暮らしが始まりました」と記録が残っていました。二〇年後の同日に、創立二十周年の記念礼拝が守れたということは何と幸いなことでしょうか。そして、一人から始まったからし種の家の御業は、現在、入居者数三三名(からし種の家定員九名、マナの家定員一八名、共用型デイサービス定員三名、自主事業看取りの家定員三名)、たまり場やみんなの食堂と地域の皆様の参加者をいれるにぎやかな場所・地域の拠点となっています。

私たちはこれからも神により頼みつつ、笑顔でつなぐ実践をもって地域に仕え、使命を果たしていきたいと思えます。教会、当会の次の一〇年の歩みが共に祝福されますようお祈りいたします。

# からし種の会 創立20周年記念感謝礼拝

「不思議な180(20+30+130)の恵み！」

聖ヶ丘教会讃美歌奉仕隊

森 数美

山崎ハコネ先生は、聖ヶ丘教会（東京都渋谷区）の出身牧師の1人でいらつしゃいますが、2017年6月、久方ぶりに聖ヶ丘教会にてご説教くださいました。2018年夏に、からし種の会は創立20周年、山崎先生が協力牧師としてご奉仕なさっている新潟信濃町教会は30周年。そして、聖ヶ丘教会は130周年。山

崎先生から「節目の年に、共なる記念の礼拝の実現を！」とお声かけいただき、祈り続けて参りました。すると神様は、記念礼拝に向けて、聖ヶ丘教会に讃美歌奉仕隊を結成してくださいました。青年から年配者まで、男女混成の



特別に結成された讃美歌奉仕隊による讃美奉唱

4パートが揃った12名。さらに、新潟信濃町教会聖歌隊と合同での奉唱を、と夢のコラボまでに発展しました。山崎先生を中心に、新潟信濃町教会オルガンリスト&合同聖歌隊指揮者の山際氏のご尽力で奉唱曲の選曲がなされ、東京で、新潟で、練習を重ねておりました。恋焦がれて、からし種の会創立20周年記念感謝礼拝で、新潟信濃町教会30周年記念礼拝で奉唱し、またマナの家の病室での小礼拝にも合流させていただきました。祝福された時間の流れの連続で、奉唱した我々自身が喜びに満ち、恵み溢れる礼拝のひと時となりました。聖ヶ丘教会は、歴史的に、内なる充実と外への奉仕を、と歴代牧師達によって継承されてきました。今回の新潟訪問は、聖ヶ丘教会のスピリッツが成就した久々の瞬間でもあり、充実した笑顔で帰京した12名は増々元気になりました。全てをアレンジして下さった神様に心より感謝いたします。

## 「からし種20周年記念によせて」

新潟信濃町教会

山 際 規 子

からし種創立20周年、おめでとうございます。私は、これまでからし種やマナの家との細やかな交わりの恵みを頂いてきました。からし種・マナの家の方々が信濃町教会の礼拝に列席して下さい、こち

からはJ.Cの子どもたちと共に訪問しクリスマスキャロルの賛美を毎年続けました。また、昇天なさった利用者さまの葬儀に奏楽者としてお仕えたこともありました。

新潟信濃町教会が創立30周年を迎えたこの特別な年に、聖ヶ丘教会の有志の方々と共にからし種20周年記念礼拝に賛美奉仕者として列席させていただきました。改めて主の導きの偉大さを覚え、畏敬の思いで溢れています。企画段階から打ち合わせを重ねてきましたが当日を迎えて初めて私は、主の恵みの豊かさを思い知らされたといえます。

礼拝当日の午前に聖ヶ丘教会有志の方々、信濃町教会に到着しました。面識のある方数名の他は、みな初対面の方々です。しかし、初めて出会った者同士は、主への信仰ただその故に、主によって1つとされました。利用者さまや駆け付けた方々で溢れんばかりとなった礼拝会場で賛美をささげながら私は、主への深い深い感謝に満たされました。

その後、記念礼拝で最前列におられた姉妹が聖天され、葬儀の奏楽に任せさせていただきました。その姉妹のご主人様かつの時も信濃町教会で奉仕させていただいたのですが、姉妹の葬儀を巡っても神様の導きのその奥深さに唯々驚くばかりです。過去の点と点に見えた主の恵みは線として全てが繋がっており、この先もきつと、さらに豊かに繋がっていくものと信じています。



# からし種の会創立二十周年記念感謝 「W姉の病床礼拝・聖餐式にも 出席させて頂いて」

佐藤 静子

この度は、私は誠に栄えある、記念すべき二十年の集いに参加させて頂き、今でも、一つ一つの集いの中に神の御導きを覚え、感動を忘れることが出来ません。

さて二十九日午後二時より、マナの家W姉の自室にて、司会、理事長、山崎ハコネ先生、そして、厳肅の中に彼女のベッドを囲み、山北宣久牧師よりの心温まるメッセージを受け、又聖ヶ丘教会の特別賛美歌奉唱、奏楽は山際規子姉、美しい天使の歌声がお室一杯に響き、W姉は御言葉に、又聖餐式に、心を込め、頷いていらっしやいました。この彼女が本当に求めるもの、本当に大事なものを援助してさしあげることこそ、QOL、生命の値を高める事と：



タンバリンチームによる讚美



讚美歌奉仕隊による賛美（からし種の家）

痛切に感じました。牧師先生の祝祷をもって、閉会となりました。

数日後彼女のお室を訪ねますと、爽やかな笑顔で「私は本当に感謝でした。今も嬉しいですよ」とおっしゃってられました。ハレルヤー！これからも陰ながら、からし種の会が、ますます主にあつて、二十五年、三十年を希望持つて、お弱い方々のニーズに、お応えし、前進なさる様、お祈り申し上げます。「主のいつくしみは、とこしえに」アーメン

## 20年の歩み

のぞみ管理者 齋藤 美幸

2018年、からし種の会の20周年を迎える瞬間に立ち会うことが出来ました。これまで携わって下さった皆様の支えはもちろん、職員の協力や利用者様ご家族様のご理解とご協力があつてこそだと強く肌で感じる事が出来る瞬間でした。

7月、職員はもちろん利用者様の体調が心配になるほどの酷暑になり、体調を崩されることがあるのではないかと気を配っていたところでありました。当日、創立20周年記念礼拝は大勢の皆様の参加があり誰もが集えるマナの家で、利用者様とご家族様と支えて下さる皆様が笑顔で参加できたことは幸いでした。法人についてのお話を聞き、コーラスや踊りもあり利用者様はもちろん参加して下さった皆様も大変楽しまれておりました。一緒に歌われる方や拍手をして下さる利用者様の表情を見ると、この瞬間を一緒に迎えることが出来ることは奇跡であり、マナの家に皆様の温かい気持ちがたくさん集まっているのだと再確認しました。

最後に、利用者様に今日は良かったと思つて頂ける日が一日でも多くなるように、ご家族様にマナで良かったと思つて頂けるように、支えて下さる皆様に施設があつて良かったと思つて頂けるように、次の一日につなげられるよう取り組んでいきたいと思つています。

### 創立20周年記念感謝礼拝式次第

前奏	司式	山崎	ハコネ
招きの詞	奏楽	山際	規子
			奏楽者
讚美歌	312番	「いつくしみ深き」	1番 2番
聖書	ルカによる福音書	17章	5節～6節
祈禱			司会者
讚美歌	312番	「いつくしみ深き」	3番
説教	「不可能が可能に」	教団出版局理事長・法人設立	司会者
時理事			山北宣久牧師
祈禱			
特別讚美歌奉唱			
1)	東京・聖ヶ丘教会特別讚美歌奉仕隊と新潟信濃町教会聖歌隊による特別讚美歌奉唱		
	讚美歌 21 543番	「キリストの前に」	
	讚美歌 90番	「ここも神のみくになれば」	
2)	佐藤静子牧師と新潟福音キリスト教会タンバリンチームによるタンバリンで讚美		
		「オー・ハッピー・デイ」	OH HAPPY DAY
讚美歌	II167番	「われをもすくいし」	司会者
頌栄	541番		一同
祝禱		新潟信濃町教会	中西康之牧師
後奏			奏楽者
挨拶		社会福祉法人からし種の会	理事長 山崎ハコネ
祝電披露		ご来賓の紹介	

※この後、「みんなの家いこい」にて茶話会があります。皆さま、どうぞ、ご参加ください

# グループホームマナの家増築 ユニット「めぐみ」オープン



## マナ(めぐみ)半年経って

めぐみ管理者

廣井 馨

昨年の11月ころ、設計図やイメージ図で(こんな風になるんだな)と以前の駐車場を見ていました。4月1日の開設をめざし、設計業者・建設業者と毎週会議を行い工事の進捗状況を把握して進めていきました。この年は何年かぶりの豪雪となり心配しましたが、幾つかの工程を工期内に収めることで無事に完成することができました。



増築棟外観  
2018年3月 完成

## リビング内装



そんな中、事務作業では毎日遅くまで必要書類の作成に追われ、備品は既定の金額の範囲内に収めた予算報告書や実施報告書は何度も市役所と連絡を取って提出することができました。また、入居を希望されている方への事前面談や職員の採用などあつという間に開

設を迎えることとなりました。

新しい環境と新しいスタッフ、さらに新しいご利用者の援助と一度に満床にするには不安があり、少しずつ入居して頂く事として3人、6人、8人、9人と約一か月で満床とし、業務内容の把握や統一が出来るようにスタッフみんなが連携を取りながら始めることになりました。

新しいご利用者との対応や情報の共有、健康状態の把握、日常生活状況に応じた援助など「めぐみ」なりの雰囲気が出せるようにと思っています。今では、笑い声や大きな声などご利用者の会話やスタッフとの交流も増え、にぎやかになっています。

開設3か月目の7月25日には「からし種の会20周年」を迎えられ、始まったばかりの「めぐみ」ですが、地域に根付いたいい関係を作りながら、ご利用者にとってすこしやすく生活できるようにスタッフ一同、率先垂範を意識していこうと思っておりますので今後ともよろしくお願いいたします。

2018年4月5日  
開所礼拝



めぐみ 食事の下ごしらえ

## 新職員紹介

治 峻太郎

私は4月からマナの家のめぐみで働き始め、半年が経ちます。始めの頃は料理や利用者様との接し方に介助と、何から何まで勉強の毎日でした。最近になって、以前より少しずつ仕事が出来るようになってきたかな、と思えるようになりました。半年経った今でも至らぬ所ばかりですが、これからは資格のための勉強や、利用者様の皆様により満足していただけるような仕事に励んでいきたいと思っております。

中村 杏美

今年からマナの家めぐみで働くことになりました中村杏美です。元気いっぱい笑顔で頑張ります。しっかりとご利用者の気持ちに寄り添って話しを聞き、説明や言い聞かせるのではなく落ち着ける様に安心できる様に想いに寄り添い、やりたくない人に自分の都合を押し付けないでその方をよく知り気持ちを理解して接し、声の高さや表情身振り、手振りでコミュニケーションをとり一人一人に合った個別の支援、一人一人に目をむけ精神的な関わりで相手の出来る事を見極めることを目標の一つ一つ丁寧にやっていきたいです。

## 干し柿の思い出

有明町作品展に見事な干し柿を出展されていたご近所の高野様を講師に、ご利用者と一緒に干し柿作りを行うことができました。高野様のご自宅の柿の木は60年前に奥様が子ども達に甘柿を食べさせたいと白山さまで購入されたもの、ところが渋柿だったとのこと。ご縁があり、楽しいひと時となりました。

お庭の柿の実を干し柿用に枝を残して切って、分けてくださったご近所の方にも感謝いたします。





# マナの家「のぞみ」

## 笹団子づくり

長谷川 結 菜

6月14日のぞみ館、めぐみ館合同で笹団子作りをしました。地域の方も来て下さり終始賑やかでした。ご利用者の中には、「昔、いっぱい作ったよ!」とおっしゃる方もいらっしゃいました。上手にあんこを丸められると「きれいに出来ましたよ」と笑顔を見せて頂きました。その他にも、「久しぶりに知り合いに会えてよかった」や出き上がった笹団子を召し上がりながら「おいしいね」「楽しかったね」「また作りたいね」と嬉しそうにお話しされていました。また来年も笹団子作りしましょうね!!



## 秋のぶどう狩り

岡 美代子

十月五日、晴天にも恵まれ、午後から三人の利用者様と白根グレイプガーデンへぶどう狩りに出掛けました。グレイプガーデンには沢山の品種のぶどうがたわわに実っておりそれらの木の下に設置されたテーブル席でぶどうを食べる事が出来ました。利用者様方には、大変喜んで戴き、数種類のぶどうのセット



トをパクパクと全部召し上がられた方もいらっしゃいました。帰りに飼育されていたモルモットと写真を撮りました。秋を感じて気分転換して戴けたら、幸いです。

# からし種の家

## 秋の外出支援

斎藤 信 恵

10月2日(火)グループホームからし種の家では、白根グレイプフルーツガーデンに行つて参りました。台風の後で天候が心配でしたが、時折雨が差しシヤンデリアのようなブドウを眺めながら利用者様と共に癒しの時間を持つ事が出来ました。温かいラームをブドウ棚の下で召し上がりながら、利用者様が「とても贅沢ですよ」と、おっしゃっていました。園では他に校外学習で来ていた小学生の子供達があり、笑顔で興味を示される利用者様もおられたり、普段と違う時間を過ごす事は心も豊かにするのだなと、感じました。他に、園内の小さな庭を散策し、木の実を拾われたり生き生きとした表情をされ「今日は気分転換出来ました」と、おっしゃっていました。また、ぶどうや手作りの美味しいジェラードも召し上がり「美味しい!」と喜んでおられ良い笑顔を見せてました。これからも小さな体験を大切に一つ一つ利用者様に寄り添いながら無事に毎日を過ごす事に頑張つて参りたいと思います。また共に協力して下さいましたボラ

ンティアさんにも感謝いたします。有り難うございました。



# たまり場・みんなの食堂

今年度もたまり場は月曜日に開催しております。不定期で、イベントも開催しており、七月にはおやき作り教室を行いました。講師の先生をお招きして米粉の生地で、きんぴら、あんこ、かぼちゃの三種のおやきを作りました。子どもから地域の方までたくさん参加があり、賑やかに行われました。生地をこねて、蒸して丸めて焼いて...と簡単ではありますが、出来上がりはとても美味しく、好評でした。

みんなの食堂も毎月一回開催しています。四月はスタッフ、ボランティア、その家族で筍掘りに行き、筍づくしのメニュー。採りたての筍は喜ばれました。

九月は手作りあんこのおはぎ。前日からスタッフ、ボランティアが時間をかけてあずきから煮たあんこは甘さもちょうど良く好評でした。

今年度より、いっぺこーと様より、野菜の提供をしていただき、大変助かっております。いただいた野菜を活かしながら、季節ごと、皆さんに喜んでいただけるメニューを考えています。



⇒ おやき作り教室



野うさぎさん、たくさんありがとうございます。

8月は恒例の納涼祭! 浴衣姿の子ども達も来てくれました。



### 今後のみんなの食堂予定

- 11月26日(月) 夕食
- 12月22日(土) 昼食☆クリスマス食堂
- 1月12日(土) 朝食・昼食
- 2月16日(土) 朝食・昼食
- 3月25日(月) 夕食

※たまり場・みんなの食堂の予定はからし種の会ホームページでご覧いただけます。みんなの食堂・たまり場ではボランティアを募集しています。

調理、盛り付け、配膳、お話し・遊び、環境整備等力を貸してくださる方お待ちしております。  
担当 西村・滝澤まで

### みんなのクリスマス礼拝・祝会のご案内

2018年12月25日(火)

- クリスマス礼拝 15:00～  
(小淵康而牧師)
- クリスマス祝会 15:30～
- クリスマス夕食会 17:00～  
マナの家にて



### 献金・ご寄付のお願い

ホームホスピスマナの家、たまり場、みんなの食堂は自主事業で行っておりますので、運営は皆様からの献金・ご寄付に支えられています。

ご支援をよろしくお願いいたします。

- ・後援会の口座  
郵便振替口座 払込取扱票で入金の場合  
口座番号：00540-7-59997  
加入者名：社会福祉法人 からし種の会  
後援会

※所得税控除の為に法人へのご寄付を希望される方はお申し出下さい。



### 編集後記

20周年記念式典に加え、新設ユニットめぐみでの初めての看取り介護等諸事情により機関誌の発行が遅れてしまいました事をお詫びさせていただくとともに、ご協力いただきました皆様へ心より感謝を申し上げます。(坂部)

### 後援会個人献金等 2018年1月～10月20日分

#### 賛助会費、維持会費、自由献金、マナの家増築献金等

氏名	金額	氏名	金額
稲毛 秀実	10,000	幸田 良子	10,000
大岩 治子	5,000	小野 みち子	30,000
新津教会	3,000	安藤 謙三・紀子	5,000
東中通教会	3,000	河村 千恵子	5,000
白井 名美	5,000	山北 宣久	50,000
新丸子教会	3,000	新潟信濃町教会	10,000
小淵 康而・和代	15,000	松井 朝子	10,000
大谷 直子	5,000	中西 恭子	5,000
佐渡教会	3,000	山際 規子	5,000
東新潟教会	3,000	東中通教会	10,000
青山学院初等部	30,000	新潟福音教会 松永堡智	20,000
高田教会	3,000	新潟教会 藤井尚治	10,000
聖ヶ丘教会	220,000	匿名	10,000
聖ヶ丘教会婦人会	30,000	佐藤 静子	10,000
松本 幸恵	6,000	高加茂 早苗	5,000
五泉教会	3,000	中俣 正美・トシヨ	20,000
新発田教会	10,000	稲毛 秀実	10,000
横山 豊治	3,000	佐藤・石井・高橋	10,000
橋本 末子	3,000	富岡 元子	5,000
小柳 直江	10,000	鷲尾 麻子	20,000
久保 和子	5,000		
山岡 清二	15,000		
(株)コムプラスビズ 金國哲	10,000		
新潟地球村教会	10,000		
黒崎 浩	5,000		
羽柴 房子	10,000		
敬和学園大学 キリスト教と教育委員会	6,562		
北尾 隆昭	5,000	合計	2,092,562
小林 恵	5,000		
匿名	20,000		
福島 三郎	10,000		
並木 浩一	10,000		
笹川 トシ	30,000		
大橋 謙策	10,000		
中藤 栄子	5,000		
中俣 正美	10,000		
一色 登久	3,000		
長谷川 聖二	15,000		
守下 義之	15,000		
松崎 博司	10,000		
竹内 晃	10,000		
神保 みゆき	5,000		
山崎 ハコネ	15,000		
土田 成子	10,000		
江村 弘一	200,000		
三富 千恵子	10,000		
匿名	1,000,000	合計	48,000

#### ギフト券・商品券

青木 範雄	5,000
-------	-------

#### 法人 からし種の会へ寄附金

からし種の会 法人寄附  
2018年1月～10月20日

氏名	金額
小池 由佳	15,000
森数美・たづ子	30,000
小菅 大介	3,000
合計	48,000